

プラットフォーム 活動の経過（令和5年度以前）

- R5.1.26** ● **プラットフォーム専用ホームページ開設**
- R5.1.5** ● **プラットフォーム公式SNS開設（アカウント情報はP.111をご確認下さい。）**
- R4.12.8** ● **プラットフォーム第2回セミナー
（企業向け脱炭素セミナー）**
プラットフォーム会員である東京海上日動火災保険(株)の協力を得て企業向けの脱炭素セミナーを実施。セミナー後には、会員同士で取組を共有し合う交流会を実施した。
- R4.9.24
~R4.9.25** ● **ふくしまSDGs博へのブース出展**
福島民報社主催のイベント。県内外のSDGsに取り組む企業・団体がブース出展。
当プラットフォームも参加し、連携協定締結企業である東邦銀行・東京海上日動と連動したクイズラリーや自分の18番目の目標を考えてもらうコーナーなどを設けた。
- R4.6.13** ● **プラットフォーム キックオフイベント、
第1回SDGsセミナー**
ふくしまSDGs推進プラットフォームの立ち上げを県内外に広く周知するとともに、産学官共金労言等の幅広い団体が、今後、力を合わせて連携・協働を進めていくことへの機運醸成や共感につなげる。
- R4.4.27** ● **プラットフォーム始動（会員募集開始）**
- R4.2.17** ● **ふくしまSDGs推進フォーラム**
次年度の「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」の正式な立ち上げに向け、県内の機運醸成につなげるために開催。
総合計画に掲げる「目指す将来の姿」の実現に向け、SDGsを入口（きっかけ）とした連携・協働による福島の未来づくりや誇りづくりの推進に向けたイベント。
- R3.10.18** ● **福島県総合計画の策定**
内堀県政になってから初めて作った総合計画。福島県の誇りづくりの方向性と、SDGsの目指す方向性は一致しているとの考えの下、「目指す将来の姿」をSDGsの視点でも描いたことが特徴。



計画P38-39より抜粋

プラットフォーム 活動の経過（令和5年度以前）

R6.1.20

ふくしまSDGs推進フォーラムの開催

県内でSDGsに取り組む団体と有識者によるパネルディスカッションや、参加者交流会を実施。また、会場内ではSDGsに関する取組を行っている団体がブース出展し、クラフト体験等を通じて来場者にSDGsの取組を紹介した。



R5.11.27

プラットフォーム第4回セミナー （健康推進セミナー）

プラットフォーム会員である東京海上日動火災保険（株）の協力を得て健康経営やメンタルヘルスについてのセミナーを実施。

セミナー後には参加者全員で健康体操を行い、交流を深めた。



R5.11.22

「福島を知る」見学会

R5.11.30

（浜通り地区）

福島県の復興の現状を知っていただくため、今回は東日本大震災・原子力災害伝承館の見学や被災地でのフィールドワーク、中間貯蔵施設見学（11/22）浅野撚糸双葉事業所見学（11/30）を行った。



R5.11.19

「ふくしま復興とSDGsを考える 県民シンポジウム2023in会津」の開催

当プラットフォーム会員から出展4団体と掲示5団体のご協力により、SDGs推進に向けた取組を多くの来場者に発信するポスターセッションを実施した。



R5.7.11

「福島を知る」見学会

R5.9.19

（東京電力第一原子力発電所見学）

本県の課題解決に取り組む現場を直に見て、知っていただくため、今回は「東京電力廃炉資料館」と「福島第一原子力発電所」の見学会を実施した。



R5.7.6

プラットフォーム第3回セミナー （次世代の「新エネルギー社会」を福島から世界へ！）

プラットフォーム会員である（株）東邦銀行の協力を得て企業向けに新エネルギー社会についてセミナーを実施。

セミナー後には、会員同士で情報交換や名刺交換など交流会を実施した。



R5.3.5

「ふくしま復興とSDGsを考える 県民シンポジウム」の開催

当プラットフォーム会員からSDGs推進に向けた取組を多くの来場者に向けて発表いただいた。

